

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。
アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人との仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼 拝 毎日曜午前 10:10 より
日曜学校 毎日曜午前 9:30 より
祈り会 毎水曜午前 10:30 より
午後 6:30 より (今週は 6:00 より)

*キリスト教 Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2025. 8. 31.

さて、使徒たちは集まって、「主よ、イスラエルのために国を建て直してくださるの、この時ですか」と尋ねた。イエスは言われた。「父が御自分の権威をもってお定めになった時や時期は、あなたがたの知るところではない。

あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」こう話し終わると、イエスは彼らが見ているうちに天に上げられたが、雲に覆われて彼らの目から見えなくなった。イエスが離れ去って行かれるとき、彼らは天を見つめていた。すると、白い服を着た二人の人がそばに立って、言った。「ガリラヤの人たち、なぜ天を見上げて立っているのか。あなたがたから離れて天に上げられたイエスは、天に行かれるのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになる。」

(使徒 1 ; 6 - 11)

日本キリスト教会 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。 振替 : 02790-7-9082
口座名義 : 日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

電 話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2025年8月31日 No.36
聖霊降臨後第12主日礼拝

司式 長老杉中一郎

奏 楽

大和田眞理子

招きの言葉：ヨハネ黙示録6b～7

■『事は成就した。わたしはアルファであり、オメガである。初めてであり、終わりである。渴いている者には、命の水の泉から価なしに飲ませよう。勝利を得る者は、これらのものを受け継ぐ。わたしはその者の神となり、そのものは私の子となる。』

讃美歌 I-11

悔い改めの言葉：ヨハネ13：20

■はっきり言うておく。わたしの遣わす者を受け入れる人は、わたしを受け入れ、わたしを受け入れる人は、わたしをお遣わしになった方を受け入れるのである。

讃美歌 I-545

聖書 ローマ8：18(新p284)

祈り

讃美歌 I-70

説教 「現在と将来」

牧師 稲生義裕

讃美歌 I-284

信仰告白 使徒信条(週報裏面)

献金

主の祈り(週報裏面)

頌栄 I-541

祝祷

アーメン三唱

後奏(聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

18 現在の苦しみは、将来わたしたちに現されるは

ずの栄光に比べると、取るに足りないといわたしは思います。

—2025年2月2日総会にて決議—
2025年度主題『つかえる・つながる・ひびきあう』
聖書 申命記6：4～5/ヨハネ14：19b～20

礼拝後 礼拝後 高校生以上の集い

今週の集会

- ・3日(水)10:00～12:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I/18:00 II (LINE 参加可能)
- ・4日(木)9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00～弁当調理(10:30 移動スーパー)13時頃食事会
- ・5日(金)9:30 弁当準備(12:15 路上・札バブ・薄野デ
イバイディにて手渡し)

牧師の予定(上記以外)、

- ・1日(月)10:00～神愛園礼拝奉仕
- ・2日(火)10:30 札幌市ファミリーホーム協議会
- ・6日(土)12:00 食材調達

次主日の予告(2025年9月7日) 聖餐執行

礼拝 聖霊降臨後第13主日礼拝(ライブ配信)

聖書 ローマ8：19～22①(新p284)

説教 「虚無に服する被造物」

讃美歌 21-6、26、58、227、78、25

司式：長老秋葉聡志 奏楽：新井かおり

礼拝後 高校生以上の集い 聖書素読の会
9月定期小会

報告

- ・24日(日)礼拝出席 39, 子ども 0, 幼1,
礼拝献金 ¥23336 高校生以上の集い：10
- ・25日(月) 朝ごはん弁当 100食〔教会前 75 大通 20,
配達 0, ボラ 6 名(5食)〕
- ・27日(水)祈り会 3：休会 II：3
- ・29日(金)とよひら食堂 305(教会 135, 札バブ 115,
大通 23, 薄野デイバイディ 32, 配達 0, ボラ 8(0))

〈訂正〉22日(金)夏フェスタ参加者：150名

お知らせ

*23日(土)～31日(日)阿波根昌鴻写真集成 札幌資料館にて

*9月7日(日)13:30～18:00 板垣雄三講演会「迷走する人類の未来設計人間の尊厳がかかる抵抗権を見直そう～」

*15日(月)～16日(火)中会伝道協議会

*19日(金)peacedays2025「平和運動フォーラム」

*20日(土)加藤陽子講演 自治労会館

*25日(水)曹洞宗大覚寺様の供物お下がりをご頂戴に

*27日(土)13:30 宗教者平和協議会結成60年記念協議会 講演「ガザ・パレスチナ医療支援の現場から」猫塚義夫/シンポジウム「パレスチナとアイヌモシリ(北海道)入植植民地主義加害と解放への展望」清末愛砂氏 葛野次雄氏 殿平善彦氏 北光教会にて

*28日(日)15:00「ミュージック&アートセッション」パーカッション、トランペットとピアノ with ライブ書道&ダンス。とよひら食堂夏フェスタで演奏して下さったマーチングバンドを行うジャパンドリームアーツの企画です。

*30日(火)18:30～浜田均(vib)手島慶子(mari)近藤ひろみ(vo) コンサート

*10月4日(土)中央道改作犠牲者追悼式(北見市相ノ内の追悼碑前にて)雨天中止

*4日(土)10:30～12:00 イースタリーコール練習

*7日(火)靖国神社問題全国協議会「植民者国家としてのアメリカ」石山徳子さん 世田谷千歳教会で。牧師(北海道中会ヤスクニ・社会問題委員会委員長)参加。6日(月)に札幌発となります。

*8日(水)～10日(金)日本キリスト教会大会 柏木教会 長老武蔵学と牧師稲生が、議員として参加。重要な建議案が取り扱われます。